とかち新聞
主筆 松山明
(発行所)北海道足寄郡足寄町 とかち新聞社 電話2551番
毎旬5の日発行 1カ月300円 1カ年前納3,000円

〝談合入札〟の実態調査を

池北3町 消防議会

天野氏が提案

池北三町消防事務組合議会の臨時会は八月二十三日午前十時すぎから、足寄町消防本部会議室に大滝議長をはじめ野崎、松下、矢吹、天野、竹内、西野、渡辺、鷲見、吉田議員が出席してひらき（矢鋪、大久保議員は欠席）小林管理者が不在のため杉田副管理者から議会招集のあいさつがあって議案に入りました。

この日の議案は一件で、陸別消防団才二分団の四号車は十八年を経過して老朽化したので新車を購入することにして、いすず五一年式デーゼル自動車シャーシ二百五十六万円、森田式水槽付消防ポンプ自動車加装七百五十七万二千円を随意契約で取得しようとするものですが、この提案に対して天野議員から『随意契約は議案としてうけられない』と異議が出ましたが堀籠陸別消防署長から随意契約とした理由は

一、価格が安い

二、従来から購入していて アフターサービスの責任がもてる

三、使い馴れた消防団の意向によった

四、他社には消防庁認定の在庫がなく入札を棄権した

などの説明があって、原案どおりに議決しました。

このあと協議会にうつして、九月六日から全員で二泊三日の予定で北海道消防学校や当別町の消防事務組合を視察、調査することを決め、西野議員から本会議中の喫煙（協議会や休憩中を除く）はやめるように提案して諒承、天野議員から防火水槽の請負工事に関連して、業者がタライまわしでやっているのは〝談合入札〟のためであるとして、地元業者育成というのは考えもので、議会としては公名入札が原則なのだから特別委員会を設けて〝談合入札の実態を調査すべきである〟とするとして、九月の定例議会で大滝議長の善処を求めて午後十一時すぎに閉会しました。

入札前に「天の声」

○…公的な議会の席上で工事入札に関して業者が〝談合〟していることを問題にしたのははじめてのことですが、天野議員はある町の例として、工事入札をする前にその工事をどの業者がとるかは「天の声」であらかじめ方向が察しられるようになっていて、この工事はだれこのつぎの工事はだれというようにすでに予定されているので、それに合せて入札するのだからお互いにグライまわしとなって予算いっぱいの落札となり競争してよい仕事をより安くとはならないし、この〝談合〟を無視した業者はそれは町長選挙にさいして特定候補をかついだり、特に身近な町長選挙に町と請負関係にある業者が応援に夢中になれば なるほど、結果として他の業者よりも有利なる入札ぶりをみせつけられると、そこになにかがあるのではないかと疑われるのも止むを得ないこと。

○…公共工事の発注は町内業者に優先的に協力するとの建前で、町内業者の中でもA、B、Cの三ランクに分けて指名入札をしているが、この指名入札の内容は、一般公入札が原則ではあるがそうなれば自由に道内外の大手業者が入ってくるので地元業者は太刀打ちできなくなるので、どこの町村でもよほどの大工事でもないかぎりは地元業者だけを指名していますが、このために執行者側がどうしてもA、B、Cクラスにわけての指名入札となるので、参加業者はわずかであるし、お互いに顔なじみの間柄からも且つかえている工事量の多い少ないによって譲りあったり前年からの継続工事であれば〝やくざの仁義〟のようにお互いにたたきあいの競争入札はさけて、特定業者の優先となったりできるだけ話し合いで分に応じて工事をわけ合っている業者が入札前にグループを組んでしまう、そこには建設業協会あたりが介在することになったり、ましていわゆる「天の声」というものが存在するということであれば、そこには果して公正な入札がおこなわれているのかどうか疑いたくなろうというもの。

○…席上、開発建設部や土木現業所の例もちら出されて、ここでも入札の前にすでどの工事はだれがと本命は決っているそうで、競争してとり合うのではなく事前の話し合いでなかよく工事をわけ合っているとのことで、国や道もそうなのだから目クジラ立てることもないといったこの場の空気でしたが。

○…以前のように談合金を出したりもらったりの談合ではないのだから、これは談合しなさい」といわんばかりだし、ランクで押えられて悪いことではないといい談合罪は実際の判例によっても、金銭の授受があろうがなかろうが、話し合いという〝談合の共同行為〟を指しているのであって、入札にあたって互いの話し合いによって、あらかじめ落札者を決めておいてそれに合せて入札したとすれば参加者は全員意役二年以下もしくは罰金五千円以下の談合罪。

○…それにもかかわらず談合そのものは日常茶飯事化していてあたり前のことのようにお互いに感覚がマヒしている形で天野議員の提案もヤボなはなしとうけとった向もあるようでしたが知ってか知らないでか談合でつくりあげられた工事契約締結の議案を正しいものとして議決したとすれば、まるで議会は悪事のボロかくし役となるので、議会としては笑って見すごされる問題でなく、自治法の百条調査権を発動して特別委員会を設けてとりくむのが当然ですが、果してそこまでいくことになるかどうかこれはむしろ消防議会よりも本来は各町議会の出番。

○…なにしろ談合は人目につかないようにコソコソやることで、きいてみたところで刑事罰にかかわることなので、正直に『やりました』ということはないのでたとえば入札指名を町内業者に限定するのはよいとしても、開建や土現のマネをして業者をランクずけして従来の実績からC級は七百万円以下、B級は二千万円以下、それ以上はA級として少数のグループをつくって指名するので、サモ『談合しなさい』といわんばかりだし、ランクで押えられるのでいつまでたっても実績は得られず、やる気のある新進気鋭の業者でも伸びることはできないし、そこに公正な競争入札がおこなわれていないために、これは良心的な業者による競争入札にもつていくべきで、このなかから数千万円もの修繕費を天引きさせられると一般の物品納入の見積り合せにも共通すること。

○…帯広の大手業者が請け負った工事が意外によくなかった例もあり、ランクという〝業界の顔〟によって公正な競争入札がおこなわれていないためにこれは良心的な業者による競争入札にもつていくべきで、これは建設工事ばかりでなく一般の物品納入の見積り合せにも共通すること。

○…執行者側の意見として、一般公入札が原則ではあるがそうなれば自由に道内外の大手業者が入ってくるので地元業者は太刀討ちできなくなるので、どこの町村でもよほどの大工事でもないかぎりは地元業者だけを指名していますが、このために執行者側がどうしてもA、B、Cクラスにわけての指名入札となるので、参加業者はわずかであるし、お互いに顔なじみの間柄からも且つかえている工事量の多い少ないによって譲りあったり前年からの継続工事であれば〝やくざの仁義〟のようにお互いにたたきあいの競争入札はさけて、特定業者の優先となったりできるだけ話し合いで分に応じて工事をわけ合っている業者が入札前にグループを組んでしまう、そこには建設業協会あたりが介在することになったり、ましていわゆる「天の声」というものが存在するということであれば、そこには果して公正な入札がおこなわれているのかどうか疑いたくなろうというもの。

○…席上、開発建設部や土木現業所の例もちら出されて、ここでも入札の前にすでどの工事はだれがと本命は決っているそうで、競争してとり合うのではなく事前の話し合いでなかよく工事をわけ合っているとのことで、国や道もそうなのだから目クジラ立てることもないといったこの場の空気でしたが。

○…以前のように談合金を出したりもらったりの談合ではないのだから、これは談合しなさい」といわんばかりだし、ランクで押えられるのでいつまでたっても実績は得られず、やる気のある新進気鋭の業者でも伸びることはできないし、そこに公正な競争入札がおこなわれていないために、これは良心的な業者による競争入札にもつていくべきで、このなかから数千万円もの修繕費を天引きさせられると一般の物品納入の見積り合せにも共通すること。

○…公共工事の発注は町内業者に優先的に協力するとの建前で、町内業者の中でもA、B、Cの三ランクに分けて指名入札をしているが、この指名入札の内容は、一般公入札が原則ではあるがそうなれば自由に道内外の大手業者が入ってくるので地元業者は太刀討ちできなくなるので、どこの町村でもよほどの大工事でもないかぎりは地元業者だけを指名していますが、このために執行者側がどうしてもA、B、Cクラスにわけての指名入札となるので、参加業者はわずかであるし、お互いに顔なじみの間柄からも且つかえている工事量の多い少ないによって譲りあったり前年からの継続工事であれば〝やくざの仁義〟のようにお互いにたたきあいの競争入札はさけて、特定業者の優先となったりできるだけ話し合いで分に応じて工事をわけ合っている業者が入札前にグループを組んでしまう、そこには建設業協会あたりが介在することになったり、ましていわゆる「天の声」というものが存在するということであれば、そこには果して公正な入札がおこなわれているのかどうか疑いたくなろうというもの。

○…席上、開発建設部や土木現業所の例もちら出されて、ここでも入札の前にすでどの工事はだれがと本命は決っているそうで、競争してとり合うのではなく事前の話し合いでなかよく工事をわけ合っているとのことで、国や道もそうなのだから目クジラ立てることもないといったこの場の空気でしたが。

○…以前のように談合金を出したりもらったりの談合ではないのだから、これは談合しなさい」といわんばかりだし、ランクで押えられるのでいつまでたっても実績は得られず、やる気のある新進気鋭の業者でも伸びることはできないし、そこに公正な競争入札がおこなわれていないために、これは良心的な業者による競争入札にもつていくべきで、このなかから数千万円もの修繕費を天引きさせられると一般の物品納入の見積り合せにも共通すること。

果してできるか〝談合〟特別委？

○…その業者のこれまでの実績、能力、資力、資材、機材、技術労働陣容などがA、B、Cクラスにわけての指名入札の原則であるとしてA、B、Cクラスにわけての指名入札の内容は、一般公入札が原則ではあるがそうなれば自由に道内外の大手業者が入ってくるので地元業者は太刀討ちできなくなるので、どこの町村でもよほどの大工事でもないかぎりは地元業者だけを指名していますが、このために執行者側がどうしてもA、B、Cクラスにわけての指名入札となるので、参加業者はわずかであるし、お互いに顔なじみの間柄からも且つかえている工事量の多い少ないによって譲りあったり前年からの継続工事であれば〝やくざの仁義〟のようにお互いにたたきあいの競争入札はさけて、特定業者の優先となったりできるだけ話し合いで分に応じて工事をわけ合っている業者が入札前にグループを組んでしまう、そこには建設業協会あたりが介在することになったり、ましていわゆる「天の声」というものが存在するということであれば、そこには果して公正な入札がおこなわれているのかどうか疑いたくなろうというもの。

○…席上、開発建設部や土木現業所の例もちら出されて、ここでも入札の前にすでどの工事はだれがと本命は決っているそうで、競争してとり合うのではなく事前の話し合いでなかよく工事をわけ合っているとのことで、国や道もそうなのだから目クジラ立てることもないといったこの場の空気でしたが。

○…以前のように談合金を出したりもらったりの談合ではないのだから、これは談合しなさい」といわんばかりだし、ランクで押えられるのでいつまでたっても実績は得られず、やる気のある新進気鋭の業者でも伸びることはできないし、そこに公正な競争入札がおこなわれていないために、これは良心的な業者による競争入札にもつていくべきで、このなかから数千万円もの修繕費を天引きさせられると一般の物品納入の見積り合せにも共通すること。

ニュースを斬る

三木さん ガンバレ

◇…赤字公債の発行や国鉄運賃、電話料金の値上げを目的とする臨時国会の召集に野党側が反対するのは当然だとしても、この三法案を一日も早く成立させなければ国の財政がもたないと焦っている自民党の三分の二の勢力が臨時国会をひらくの反対。

◇…反対の理由は臨時国会の前に三木首相の退陣を求めているためで、退陣を求める理由は三木首相では自民党の三分の二が協力しないから三法案は通らないから人心一新で福田副総理を目的とする臨時国会の召集に野党側が反対するのは当然だとしても、この三法案を一日も早く成立させなければ国の財政がもたないと焦っている自民党の三分の二の勢力が臨時国会をひらくの反対。

◇…反対の理由は臨時国会の前に三木首相の退陣を求めているためで、退陣を求める理由は三木首相では自民党の三分の二が協力しないから三法案は通らないから人心一新で福田副総理を目的とする臨時国会の召集に野党側が反対するのは当然だとしても、この三法案を一日も早く成立させなければ国の財政がもたないと焦っている自民党の三分の二の勢力が臨時国会をひらくの反対。

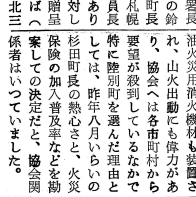
◇…このゴタゴタのおかげで料金値上げがストップされているのは庶民大衆にとっては結構ですが、あのクシャクシャお面相の実験ずみの福田、大平氏では人心一新にはならないし、ロッキード事件をウヤムヤにするための三木追放の茶番劇。

◇…事件の解明はスネに傷もつ容疑者集団の自民党政府では出来ない、本当は野党連合政府の手によるべきですがそれが不可能な現状ではせめて自民党のなかでは三木首相の方がまだましな筈で、反三木派は反国民派。

新柄婚礼衣裳
きものと帯は
久 久保呉服店
足寄町 T二一四八

火災保険号陸別

十勝で初の寄贈式



全国の火災海上保険会社二十一社で構成する社団法人日本損害保険協会では、火災予防、交通事故防止の目的で、十勝管内では初めて十八日に陸別町で七十九台目の寄贈式がおこなわれました。

式は町役場近くのお祭り広場に寄贈者側、町、議会消防関係者など五十余名があつまり、堀籠消防署長の司会で、保険協会の鈴木予防課長から杉田町長へ目録の贈呈、協会札幌地方委員会の岩田委員長から寄贈のことばがあり杉田町長から協会に対して感謝状と記念品の贈呈があつて感謝のことば（写真）につづき、池北三かで全国の地方自治体の消防力強化に協力して消防自動車などを寄贈してきましたが、これまでの十五年間に通常管内では市部を中心に七十八台を配分していたものの、ことしから町村を対象にすることになり、十勝管内で七十九台目の寄贈式がおこなわれました。

この消防車は国家検定A二級の最高の性能をもち、試運転と一般町民に披露のため市街をパレードしたあと、放水試験をおこなつて式をとじました。

森田ポンプの丸山社長からの祝電を披露、北海道消防庁の性能説明があつて、ここでも入札の前にすでどの工事はだれがと本命は決っているそうで、競争してとり合うのではなく事前の話し合いでなかよく工事をわけ合っているとのことで、国や道もそうなのだから目クジラ立てることもないといったこの場の空気でしたが。

○…以前のように談合金を出したりもらったりの談合ではないのだから、これは談合しなさい」といわんばかりだし、ランクで押えられるのでいつまでたっても実績は得られず、やる気のある新進気鋭の業者でも伸びることはできないし、そこに公正な競争入札がおこなわれていないために、これは良心的な業者による競争入札にもつていくべきで、このなかから数千万円もの修繕費を天引きさせられると一般の物品納入の見積り合せにも共通すること。

○…帯広の大手業者が請け負った工事が意外によくなかった例もあり、ランクという〝業界の顔〟によって公正な競争入札がおこなわれていないために、これは良心的な業者による競争入札にもつていくべきで、このなかから数千万円もの修繕費を天引きさせられると一般の物品納入の見積り合せにも共通すること。

住宅産業に奉仕する店
新築改築のときはご相談下さい
家具　建材　サッシ　住宅設備機械
有限会社 桜井家具建具店
足寄町本通り南3丁目　T 5−2362
アコーデオンカーテン　サッシ網戸
各種注文承ります
注文 建具製作部 足寄町西5区
注文サッシ T5−3315

夏物衣料を各産地から
沢山仕入れてきました
ただいま陳列を完了しました
皆様の御用命をお待ちしております
是非御来店下さい
株式会社 前田呉服店
足寄町駅前商店街 T五−二〇二二

技術に生きる！
テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三笠通り T5−2642

大自然のなかの人工美
−いで湯のふるさと−
観光と保養の
芽登温泉
足寄町芽登 T 二八五五

はなかろうか。